

お客様も職員もともに幸せになれる会社を目指して



きらら保育園かんとう通り 副園長

ふじた あゆみ
藤田 歩

きらら保育園かんとう通り
の副園長を務める藤田歩
さんは、2018年に株式

会社きららホールディングスに入社
しました。前職では映像や写真関
係の仕事に就き、1枚の「画」で何
を伝えられるか、模索してきた経
験があります。現職でも撮影技術
には定評があり、保育の現場でも
さまざまな場面で「伝える」大切
さを実感していると言います。日ご
ろ保育で工夫している点や、子ども
たちの持つ輝きに触れた経験につい
て話を伺いました。

——これまでの保育で印象に残っ
ている出来事を教えてください。

以前、誕生日係になったとき、虫
の鳴き声クイズを担当の先生と企
画しました。本番で1問目を出し
た際は、少しざわめきがありつつも、
子どもたちは興味を示しました。
そして2問目。虫の鳴き声を流そ
うとしたところ、一瞬で園内がシー
ンと静まり返ったのです。注目を集
めることができた喜びと声を出さ
ずに集中する子どもたちの表情は、
とても印象に残っています。

普段の保育でも、遊びのなかか
ら何かを感じ取ってもらえるよう
な関わりを意識しています。わか
くする体験が次の好奇心を引き

出すという連鎖をつくりたいと思っ
ているため、自身が幼少期に夢中
になった遊びの原風景は忘れずにいた
いと思っている次第です。

——入社間もないころの苦労や失敗
経験から学んだことはありますか。

0歳児クラスを2人体制で担当
したときのこと。初めての担任で戸
惑う部分もあり、書類や制作に関
しても1人の担任の先生と連携
が取れておらず、期限間際になって
慌てるシーンが少なくありませんで
した。そこで武田部長に相談したと
ころ「自分の頭のなかで考えている
ことを、きちんと他者に伝えなけれ
ばならないよ」と教えていただいた
のです。他者と考えを共有してこそ、
協力体制をつくることができ、それ
によって自分も相手も楽になるのだ
と気がきました。

そのアドバイスをいただいてから
は、120パーセントの「報連相」
を意識するようになりました。自
分では十分だと思っけていても、実は
伝え切れていなかった、ということ
もありますから、100パーセント
を超えるイメージで、自分の頭のな
かを晒していこうと考えたのです。
時間が足りないときや、トラブルが
あったときこそ、周りとの情報共有
が大事だと実感します。

——最後に、今後の目標や意気込
みをお聞かせください。

保育園は、地域の資源の一つ。人
が集まる場をつくることで、地元
の方たちが生き生きと過ごす一助にな
れればと思います。そのためにも、
今後は園から地域に向けて積極的
にさまざまな取り組みや情報を発
信していく活動もしていきたいと
思っています。

子どもの目線に立ち、職員の方
たちと協力しながら日々の業務に
邁進する藤田さん。地域の人にとっ
てなくてはならない存在として、こ
れからもきらら保育園かんとう通
りを支え続けていきます。



7
July

7月生まれの皆さん、お誕生日おめでと
うございます!力強い太陽が照りつけ、生
命の息吹を感じる夏に生まれた皆さんの
誕生果を、今月もご紹介します。美味しい
フルーツが盛りだくさんのこの季節を、
果物言葉とともに楽しみください。

【項目 ①誕生日の果物 ②果物言葉】

7月1日

さとう ゆきえ
佐藤 幸恵さん

- ①ミラクルフルーツ
- ②恋愛・精神



7月2日

ひらかわ けいし
平川 圭史さん

- ①パームハート
- ②天使

7月7日

まえざき みゆき
前崎 美由起さん

- ①南陽
- ②私は幸せ者・清純

7月8日

さとう だいち
佐藤 大地さん

みうら
三浦 かおるさん

- ①ユスラウメ
- ②切望・休養

7月10日

なやま お
納家 真緒さん

- ①夕張メロン
- ②盲目の恋



7月11日

やしま ふきこ
八嶋 富喜子さん

- ①パイナップル
- ②勇志・行動

7月15日

あべ えみこ
阿部 恵美子さん

- ①アダン
- ②団結・友情・守護

7月17日

あか た めぐみ
赤田 恵さん

ささき ぼくと
佐々木 北斗さん

うめだ すずむ
梅田 進さん

- ①キング・デラウエアー
- ②頂点



7月19日

すずき こうこ
鈴木 耕子さん(役員)

- ①ハスカップ
- ②夢中

7月20日

とがせ ひろき
戸賀瀬 広紀さん

- ①コラナッツ
- ②魅力・若者

7月22日

しんどう ゆみこ
進藤 祐美子さん

- ①パパイヤ(サンライズ種)
- ②燃える思い・純愛

7月23日

ちば さちこ
千葉 幸子さん

すずき なつこ
鈴木 奈津子さん

- ①フェイジョア
- ②独占欲・主張

7月25日

たか はし よしのぶ
高橋 吉信さん

すなが あやの
須永 彩乃さん

- ①ココナッツ
- ②強引



7月26日

さとう ゆうこ
佐藤 裕子さん

ふるき なつき
古木 夏希さん

- ①白鳳(はくほう)
- ②危険な恋

7月27日

いけだ ななこ
池田 奈々子さん

さとう しゅんた
佐藤 峻太さん

ふかさわ すばる
深沢 昂さん

やまがた あつし
山形 厚さん

- ①松の実
- ②献身



7月28日

しとだ
志戸田 みくりさん

しば た まさこ
柴田 政子さん

- ①紅清水白桃
- ②協力

7月30日

さとう ちずこ
佐藤 千寿子さん

- ①マカデミヤナッツ
- ②野心・希望

7月31日

のうみ ひろゆき
能美 宏之さん

- ①貴陽
- ②高貴

7月
生まれの
偉人

ヘルマン・ヘッセ



ドイツ生まれのスイスの作家。主に詩と小説によって知られる20世紀前半のドイツ文学を代表する文学者です。神学校を脱走するなど多感な青春時代を送り、その後、機械工を経て書店に勤め、詩作に励みました。1900年頃から小説を書きはじめ、南ドイツの風物のなかで、穏やかな人間の生き方を描いた作品が多くあります。また、ヘッセは風景や蝶々などの水彩画もよく描いたため、自身の絵を添えた詩文集も刊行しています。1946年に『ガラス玉演戯』などの作品が評価され、ノーベル文学賞を受賞しました。

皆さんの 1日に密着!

どのような1日を過ごしているのか気になる方も多いのではないのでしょうか?今回はきららオートモビルの阿部さんと学童クラブの中嶋さんの1日に潜入しました!

きららオートモビル 店長

あべ しょうた
阿部 翔太さん



1日の流れ

6:30 起床・出勤準備

子どもが3人いるため、朝は子どもの支度や家事をしてあっという間に時間が過ぎていきます。

8:45 出社

通勤は車。始業時間までの間にメールをチェックします。

9:00 朝礼・オークションチェック

まずはその日出社しているメンバーと、当日の入庫予定や前日の振り返りなどの事項を確認します。ミーティング後はオークションサイトのチェックをすることが多いでしょうか。お客様からご依頼いただいた条件の車が新たに出品していないか、1時間ほどかけて探します。



17:50 終礼

明日の作業の確認や、翌日休みのメンバーからの引き継ぎ事項などを確認し、18時に終業となります。

1:00 就寝

家族で夕食をとり、ゆっくりとした時間を過ごしたあと1時頃に就寝します。

11:00 見積もり作成・お客様への連絡

希望の条件に合った車が見つかった場合は、見積もりを作成してお客様にご連絡します。写真を添付することが多いため、連絡手段は公式ラインを使うことが増えました。

12:00 昼食

束の間の休息。近場の店から食べたいものを選び出かけます。

13:00 来客対応

来客時間は日によってまちまち。多い日は4組ほどのお客様がいらっしゃいます。相談内容は車の買い替えや、車検時期、日々のメンテナンスについてなどさまざまです。

18:00 終業・子どもの迎え

終業後はそのまま帰宅することもあれば、子どもの迎えに行くことも。バレーボールクラブに所属する子どもを迎えに行く日は19時過ぎの帰宅になります。

Q 時間内にお仕事を終えるための工夫は何ですか?

A 短スパンの業務を軸に優先順位をつけて動く

仕事の優先順位をつけ、急ぎの作業から順に効率的に動くことでしょうか。私たちの仕事は、1か月以上かかるようなオークションでの車探しから、依頼を受けたらその日にお渡ししたい見積もり作成まで、それぞれかけるべき時間がまちまちです。買い取りや下取りの依頼があった際は、素早い回答を求められるためその日のうちに連絡することが重要。お客様のご都合に合わせてお電話や相談などの時間を確保する必要があるため、手元に残った仕事に応じて柔軟に対応することも大切かと思えます。

Q 仕事後の過ごし方で、良かったと思うことは何ですか?

A 家族と会話を楽しむ夕食時間

家族と過ごす夕食の時間です。その日学校であった出来事やクラブ活動のことなど、夕食をとりながらゆっくりと話す時間がリフレッシュになっていると感じます。私自身バレーボールをやっていた経験があるため、「今日はどうだった?」などとアドバイスを交えながら、家族団らんの時間を楽しんでいます。



1日の流れ



10:45 職場に到着

業務分担や伝達事項の確認などを行い、経営方針書などを声に出して読み上げます♪

12:30 昼食

子どもたちが学童へ来る前に昼食や休憩をとります。妻が作った大きなおにぎりを食べると体力でも子どもたちには負けません!

13:40 送迎

子どもたちの下校時間に合わせて、送迎車でお迎えにいきます。送迎は1日1~3本くらいです!

16:30 子どもたちの見守り・保護者様からの連絡確認

学童の部屋にいるたくさんの子どもの安全を見守りつつ、職員の言動にも注意を払います。また、何らかのトラブルが発生した場合には、職員のサポートを行います。落ち着いているときには、翌日以降の子どもの利用の有無を確認します!

20:45 帰宅

帰ったらすぐ、お風呂に入ります♪夜ごはんを食べたあとは、布団に入りながら娘と絵本を読んで一緒に爆睡していることも……。基本的には23:00くらいには寝ています☆



7:00 起床・出勤準備

妻と娘と一緒に朝ごはんを食べて、娘を保育園に送っていきます。毎朝お風呂を洗うのが私の担当で日課です!



10:15 出社

マイカーで出勤しています!



11:00 始業、開館準備

当日の児童利用人数など、出欠確認をします。それに合わせた送迎ルート調整・環境構成・衛生管理、安全チェックなど、他の職員と協力し合い、分担表に沿って業務を行います。また、随時出社してくる職員との挨拶や会話から、その日の体調や気分などを探り、必要であればモチベーションをあげるための配慮をします。



17:30 子どもたちのお迎え対応

多くの保護者様が子どもたちをお迎えに来ます。児童での様子をお伝えしながら、保護者様や子どもをお見送りします☆



19:00 清掃などの業務

子どもたちが帰ったあと、閉館に向けて部屋の絨毯清掃、トイレ清掃など業務分担表に沿って行います。その日の子どもたちの様子も書類に残します!



20:15 閉館・退社

清掃などが終わったら閉館します。翌日の業務等確認を行い退社します。



Q

時間内にお仕事を終えるための工夫は何ですか?

A

日々のスケジュールチェック

業務分担や自分のスケジュールを良く確認して、割り振られた業務を時間内に終わらせるように意識しています。また翌日やその週、その月に自分が行わなければならないことや、書類作成などをいつも把握できるように頑張っています!(まだまだ修行中の身ですが……)

Q

仕事後の過ごし方で、良かったと思うことは何ですか?

A

家族との時間を大切にすること

仕事が終わった後に限らないのですが、休日など家族と過ごす時間を大切にしています。妻と話をしたり、娘とテレビや絵本を見て笑い合ったり。一緒にいる時間が取れていて良かったと同時に、これからも大事にしていきたいと思います!

今月の キラビト



サ高住 きららみずみ
介護副主任

たて おか
館岡 ますみさん

きららみずみで介護副主任を務める館岡さん。利用者様の気持ちに寄り添った温かいサポートは、目を見張るものがあります。今回はそんな館岡さんの仕事ぶりや思いに密着します！

仕事内容

宿泊されている利用者様の食事、排泄、入浴、移動などの介助全般を行っています。部屋数は26室。現在は満室となっています。

難しいこと

利用者様と意思疎通ができないとき

利用者様のなかには、その日の体調や状況により、意思疎通ができたりできなかつたりする方がいらっしゃいます。また、これまで問題なく意思疎通ができていた方と急に会話できなくなるケースも。そのようなときには、少し時間を置いてから再度お声がけをするように心がけています。勤務中はマスクをしているため、利用者様にとって私たちの表情がわかりにくいという点もあるでしょう。不安な気持ちにさせないためにも、大きめの声で笑ってみたり、オーバーなリアクションを取ったりしています。

明日から真似できる館岡さんの仕事術

業務と仕事の違いを理解して

きららには経営方針書というものがあります。そのなかにあるのが「業務と仕事の違い」という項目。入社当初はその違いがイマイチ理解できていませんでしたが、最近になってようやく「こういうことか!」とわかるようになりました。業務は「日々割り当てられている最低限こなすべき事柄」。一方仕事は「お客様が満たされ、お客様に喜んでいただくこと」です。業務となると、あれもこれもやらなきゃというプレッシャーに追われてしまいがちですが、仕事は違います。肩の力を抜いて、穏やかな気持ちで利用者様と接することができるものだと感じています。これらの違いが理解できてからは、自分のなかで折り合いをつけながら仕事に取り組んでいます。

やりがい

利用者様との会話が広がっていくとき

私が意識していることのひとつに「利用者様の興味があることを引き出して、会話を広げていく」というものがあります。利用者様には、入所される際にそれぞれプロフィールを提出してもらっていて、そのなかには仕事歴や家族構成など、利用者様の経歴が詳しく書かれています。記憶が曖昧な方も、昔の仕事のことなどは覚えていることが多いようで、情報を頭に入れておくことは会話を広げるチャンスにもなります。利用者様が笑顔で楽しく会話をしてくださるときは、こちらまで嬉しくなります。



今後の目標

私自身と歳が近い利用者様も多く、会話をしていると、昔流行った音楽やドラマの話など共感できる話題もよくあります。言いたいことや気持ちがわかることも多いので、そこに寄り添えるような存在であることが目標です。また介護の仕事は、社交辞令や雑念のない「ありがとう」を伝えてもらえるものだと感じています。お金では買うことのできない、純粋な感謝の気持ちをこれからも受け取り続けたいと思います。

きらら 掲示板

♡ 心と心をつなぐコンサート ♡

合わせる・伝える・つながる～もう一度聴きたいと思う歌声を～

6月15日に秋田大学教育学部附属小学校合唱部の皆さんが
訪問演奏会を開いてくださいました！



東北や全国規模の合唱コンクールで多くの賞を受賞するなど、大活躍の秋田大学教育学部附属小学校合唱部の皆さん。合唱部のモットーである「合わせる・伝える・つながる～もう一度聴きたいと思う歌声～」をたくさんの方に届けるためにきららアーバンパレスにも来てくださいました。

デイサービスの利用者様など約50名の前で歌ってくださったのは『春がきた』『こいのぼり』『茶つみ』など春夏らしい9曲の日本の歌です。

利用者様は子どもたちのことを微笑ましく見守り、子どもの頃を思い出しながら一緒に口ずさんだり、涙をこぼしたりしながら、聴いていました。演奏後の交流では部員の皆さんが気軽に話しかけてくださり、楽しいひと時を過ごしました。

♡ 子どもたちは、 ♡

「合唱部のモットーである『合わせる・伝える・つながる～もう一度聴きたいと思う歌声を～』の『つながる』が達成できたと思う」



「アンコールをもらえたのがうれしかった」



「喜んでもらったのがうれしかった」



「自分たちの歌で泣いてくれる方がいることに感動した」

♡ と感想を話していました。 ♡



秋田大学教育学部附属小学校合唱部の皆さん、
素敵な時間をありがとうございます！

